

夕べの集いを終えて

「夕べの集い」は、年長さんだけの特別な時間です。

夕べの集いでは、夕方から集まるのだけど、どんなことをしたい？というところから話し合いを始めました。子ども達から出た意見は、

「暗いところで遊ぶからおばけやしきをしたい！」

「ご飯もみんなで食べる？」

「ちょうどお月さまが満月に近づくから、屋上でお月見をしたい。」

「お月見と言えば、お団子。」

「おだんごカフェしない？」

「そこで、歌ったり踊ったりするのはどう？」

「ススキも飾りたい。屋上は、電気がつかないから、どうする？」

とイメージを膨らませて話が弾みました。

自分のやりたい係を決めて、取り組むことになりました。

- ① 受付係
- ② ごはん係
- ③ おばけやしき係
- ④ おだんごカフェ係
- ⑤ かざり係
- ⑥ ステージ係
- ⑦ 影絵係

それぞれのチームで活動を始め、少人数のチームに分かれたことで、一人一人が意見を出し、責任を持って係を盛り上げていきました。

受付係 プラバンで年長さん一人一人の係のプレートを作りました。絵を描いてトースターで焼くと、おもしろいほど縮んでワクワクしていました。当日は、みんなが「これもらえるん？」と喜んでくれて、とても嬉しそうでした。

ごはん係 メニューを決めるところから白熱した議論が展開され、メニューごとに“みんなが好きかどうか”、“お腹いっぱいになるかどうか”などの視点で考えた結果、カレーに決まりました。カレールーは、クラスごとに決めてもらうことになりました。

はと組・ひばり組は、『かぞくのためのカレールー』

つばめ組は、『ゴールデンカレー』

かなりや組は、『自然派カレー甘口』

かもめ組は、『バーモントカレー』

夕べの集いの午前中は、クラスごとに、ジャガイモ、タマネギ、ニンジンに緊張しながら包丁を持って、切りました。大きいニンジンは、誰が食べるかな？とわくわくしながら、調理の下ごしらえをしました。

おばけやしき係 おばけの衣装は、子ども達がデザイン図を描いて、作り上げました。係で進め方を相談していると、おばけになって驚かすだけではみんなに楽しんでもらえないと気づきました。案内や受付をする人、ゴールでメダルを渡す人など役割を決め、当日は、おばけ役の子は、すごい演技力をみせてくれて、案内役の子もみんながスムーズに3か所のおばけやしきを体験できるようにしてくれました。

おだんごカフェ係 お団子を作るには、だんご粉が要ります。一人何個食べる？一人5個がいいな。では、全部で何個になる？積み木を並べて数えてみると、258個になりました。そのためには、お団子の粉は何袋必要？1袋で何人分作れる？試しに1袋こねてみると100個できました。粉をこねる時、こだわったのは“耳たぶのかたさ”。そんなことを経験して、当日はおいしいお団子を振舞ってくれました。「こんなにやわらかくて美味しいお団子は初めて食べた！」という感想に喜びがあふれました。

かざり係 ススキを飾ろう！と話し合い、保護者の皆様にもご協力をいただきありがとうございました。当初の予定では、屋上でおだんごカフェとステージをすることになっていました。時間的に暗い時間帯。ステージ係から、ライトアップしてほしいと依頼があり、どうするか、悩みました。お家から懐中電灯やクリスマスイルミネーションを持って来てくれて、光を集めました。当日は、予期せぬ台風。遊戯室に会場が変更となりましたが、かざり係さんの照明でステージを盛り上げてくれました。一昔前のアイドルを追っかける親衛隊のようでした。

ステージ係 チーム名は、『きらきら7』。その名の通り、キラキラした歌とキレッキレのダンスでみんなを魅了しました。まさにアイドル！振り付けやリボンや蝶ネクタイも全て自分たちで決めました。

♪きらきら星 ♪手のひらをたいように “きらきら7”の光り輝くステージ。かざり係の懐中電灯スポットライトを浴びて、気分はアイドルでした。決めポーズもバッチリでした。

影絵係 影を映し出すにはどうすればよいか。影を映しながら、光の位置によって影が変わる不思議さを感じていました。クイズでは何を出題するか、司会は、誰がするか。正解の答えが出なかったら、どんなヒントを出すか、毎日話し合いを繰り返しました。出題は、セロテープ やかん 目覚まし時計 でした。

夕べの集いの最後は、**キャンドルサービス**。

クラスごとにキャンドルの火を見つめながら、

「この火の中に今日の楽しかったことが全部詰まっているみたい！」

「あと6カ月でこのみとお別れなんだな」

「コロナが早くなくなったらいいのに」

これから自分は何を頑張りたいかをじっくり考え、お話しているクラスもありました。



子ども達は、台風が近づく中、急な変更もありましたが、きっと印象に残る時間となったと思います。友達と話し合い、工夫し、作り上げる醍醐味を味わえたのではないのでしょうか。

《保護者より》

コロナ禍の中、天候の不安もありどうなるんだろうと思っていましたが無事、開催できてよかったです。「おばけやしき」ドキドキして怖がっていましたが「女の子の手はなしたらダメよー！」って言っていたのですが「大丈夫！はなさなかった！」と言っていたので安心しました。とても楽しい1日だったようです。今しかできない大切な体験をできて本当によかったと思いました。ありがとうございました。

とっても楽しかったようでたくさんお話してくれました。みんなで話し合いをして協力をして…少し成長したような気がします。開催していただきありがとうございました。残り少ない園生活、いい思い出になりました。

8月からとても楽しみに準備していた夕べのつどいを無事に行うことができありがとうございました。みんなで作ったカレーは給食よりも家のカレーよりもおいしかったと伝えてくれました。受付や影絵の係りのことも上手にできたようで達成感に満ち溢れていました。年長さんみんなで何度も考えチームで話し合い実行するという過程も写真で見ることができ先生方や給食の先生、本当に

ありがとうございました。貴重な行事を体験して確実に小学校へのステップになっていることを感じることができました。

宣言が延長されたり、台風が来たり、どうなることかと思いましたが無事開催できて良かったですね。てるてる坊主に祈っていたので花火ができなかったことは残念でしたが「今日は最高の1日だったー」と楽しそうに帰ってくる様子を見て私も嬉しい気持ちになりました。どのグループもたくさん話し合っってしっかり準備をしてきた様子を貼り出して下さっていたので、それを基に娘との会話も増え、園での様子を知ることができたので有り難かったです。どのグループもとってもすごかったですね！！年長さんになるとこんなこともできるようになるんだなど、成長を感じるとともに、先生方への感謝の気持ちでいっぱいです。台風で急な変更、対応で大変だったと思いますが、子どもたちが大満足のすてきな行事をありがとうございました。

天気でどうなることかと心配していた夕べのつどい…実施していただきありがとうございました！前日から「センターやねん！」とカレー作りのお歌を園から家に帰る車中で、おフロの中で何回も何回も練習していて準備の話もたくさんしてくれて。とってもとっても楽しみにしていたイベント、決行できて本当に良かったです。親の私自身、娘が年少さんの頃から「わぁ！なんて楽しそう！年長さんだけのヒミツみたいやなあ！夜の園内とかワクワクやなあ！」と憧れていた「夕べの集い」 コロナでお泊り@星の子 etc 年長さんとしての“仕上げ”のイベント・思い出作りがなくなってしまったので、この「夕べの集い」だけはぜったいに！子どもたちに体験してほしい！と願っていました。あんなピンポイントで悪天候になり先生方も判断に悩まれたことかと思ます。子どもたちへの大切な経験・思い出の為に配慮頂きありがとうございました。きつときつと大人になってもずーっと心に残るステキな体験のプレゼントをありがとうございました。

夕べの集いは、荒天のため急な変更がありました。前日の年長児保護者向け一斉メール送信は、年長のタグにチェックが入っていなかった方へは、連絡が届かず、当日の変更にもかかわらず対応くださりありがとうございました。

この先も年長さんのみへお知らせするメールもあると思いますので、今一度クラスと年長の両方にチェックが入っているかご確認をお願いします。

夕べの集いで友だちと力を合わせて遊びを進める楽しさを経験した子どもたちは、青空の下、クラス対抗のしっぽ取りなど、作戦を立てながら運動遊びを進めています。